

NDYS

Natural Disaster Youth Summit

防災世界子ども会議

2025 in KOBE

30

阪神・淡路大震災30年  
1995.1.17

設立 20 周年記念 特別企画

阪神・淡路大震災から30年。

高校生からの提言

ユースがつなぐ「防災の未来」

30 Years after the Great Hanshin-Awaji Earthquake  
Proposals from High School Students

2025.3.22 sat  
14:00-16:30

参加費  
無料

第1部 設立20周年を祝って

第2部 活動発表&ディスカッション

会場 神戸市立葺合高等学校  
フェニックスホール(国際交流棟)

<会場とオンラインのハイブリッド開催>

言語: 英語・日本語(同時通訳なし)

主催: 防災世界子ども会議実行委員会

共催: iEARN (International Education & Resource Network)

後援: 文部科学省、兵庫県国際交流協会



参加方法:  
ホームページから  
お申込みください。

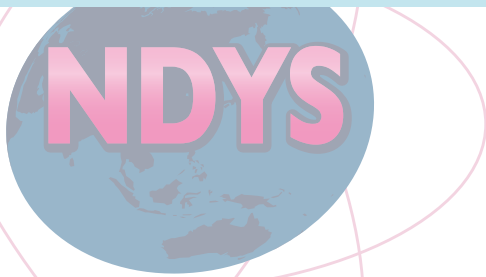
防災世界子ども会議 <https://ndys.jearn.jp>

問い合わせ: NDYS事務局 [ndys@jearn.jp](mailto:ndys@jearn.jp)





NDYS2024 in KOBE: Kobe Municipal Fukiai HS International Exchange Bldg. CALL Classroom 2024.7.13



近年、気候変動によって自然災害が激甚化する中、地球規模での防災意識の醸成を図ることは、今までにない重要になっています。「防災世界子ども会議」は、10年後、今よりも災害に強いまちづくりを担う、未来の市民を育成することを目的に活動して来ました。この度、この活動の20周年に至り、これを記念する特別企画として「2025 in KOBE」を行います。神戸市の高校生が国内外に向けて活動発表・ディスカッションを行います。国際協働学習にフォーカスした国際防災教育を通して、変動するグローバル社会に貢献できる人材の育成を目指します。多くの方々のご支援が得られますことを願っています。

実行委員長・JEARN 理事 岡本 和子

## 淡路大震災から30年。高校生からの提言 ユースがつなぐ「防災の未来」

# Program

### 第1部 設立20周年を祝って

これまでの20年への感謝とともに、これからの10年を見据えて、OB&OGが祝辞を届けます。  
加藤 言人 明治大学政治経済学部専任講師  
中野 元太 京都大学防災研究所巨大災害研究センター准教授

### 第2部 活動発表&ディスカッション

#### ◆阪神・淡路大震災の経験・教訓を国内外の「次世代」へつなげよう！

- ①神戸市から「阪神・淡路大震災から30年。高校生からの提言」  
神戸市立葺合高等学校国際科2年グローバルスタディーズの防災チーム  
健康・人権・教育の観点から学んだことを提言として、生徒一人一人が英語で述べます。
- ②特別講演：「Build Back Better (より良い復興)」  
iEARN OG ウィザー・プトゥリ・メララトゥナ (インドネシア・アチェより)  
国際的視点による「Build Back Better (より良い復興)」どのような備えがあればなお良かったか
- ③世界のユースとのディスカッション  
テーマ「これからの自然災害への対策：自助・共助の強化のためにユースに何ができるか」  
NDYSによる国際協働で、今後の自然災害への対策として進めていきたい取り組みについて、意見を交わします。

#### ◆震災30年大正琴ミニ・コンサート はづっ子カウボーイ、四日市市、三重県

- ◆世界5の国・地域の活動発表 テーマ「気候変動に立ち向かう持続可能な社会の創り手となる」  
国際協働学習の成果を発表します。  
マレーシア (SMK 高校、サルタンアブベイカースクール、パハンク)  
台湾 (シャンイ小学校、プジ、チアイ)  
ジョージア (アイアン-ジョージア、中高生、トビリシ)  
オマーン (マイスクール高校、マスカット)  
インド (セントマークス高校、ニューデリー)

#### ◆『しあわせ運べるように』合唱



**阪神・淡路大震災 30 年事業 & NDYS 設立 20 周年記念  
「防災世界子ども会議 2025 in KOBE」(NDYS 2025 in KOBE)**

詳しくは

<https://ndys.jearn.jp/2025/index.html>

防災世界子ども会議 (NDYS) が設立 20 周年に至り、これを記念する特別企画として「2025 in KOBE」を開催します。

神戸市の高校生が国内外に向けて活動発表・ディスカッションを行います。

国際協働学習にフォーカスした国際防災教育を通して、変動するグローバル社会に貢献できる人材育成を目指します。

神戸会場から、ユース（若者）が世界のユースとディスカッションに参加できるプログラムを準備しています。

ユースをはじめ、多くのみなさまのご参加を心よりお待ちしております。

**【テーマ】 阪神・淡路大震災から 30 年。  
高校生からの提言 ユースがつなぐ「防災の未来」**

**【開催日時】** 2025 年 3 月 22 日（土）14 : 00-16 : 30

**【開催場所】** 神戸市立葺合高等学校 フェニックスホール（国際交流棟）

**【実施方法】** 会場とオンラインによるハイブリッド開催

**【参加費】** 無料（事前登録制）

**【使用言語】** 英語・日本語

**【参加国・地域】** アゼルバイジャン、インド、インドネシア、オマーン、ジョージア、マレーシア、台湾、日本ほか

**【申込方法】** 会場（対面） → 会場参加申込フォーム

オンライン参加 → オンライン参加申込フォーム

**※切 2025 年 3 月 20 日（木）16 : 00**

**【主催】** 防災世界子ども会議実行委員会

**【共催】** iEARN（アイアーン International Education & Resource Network）

**【後援】** 文部科学省、兵庫県国際交流協会

**【問合せ】** NDYS 事務局 E-mail : [ndys@jearn.jp](mailto:ndys@jearn.jp)